

第四各將期ニ於ケル戰鬪經過ノ概ヲ

九月三十日夜

午後九時頃歩六八作命第千九號ヲ受領シ左記大隊
命令ヲ下達ス

歩六八作命第千九號

第一大隊命令

九月三十日午後九時五分
於北郷 宣

一師團當面ノ敵ハ依然ト戦ヲ續ケアリ

師團ハ明日ヲ以テ攻撃シ第一日トシ當面ノ敵ヲ攻撃

シ劉家行顧家宅ノ線ニ進出ス

第十一師團永津部隊最右翼ハ陳家宅(花自村北

方約ハヨリ米ニ進出シアリ

右翼隊ハ明日ヲ重過ヲ右ニ保持シ前面ノ敵ヲ攻撃

飯家街南北ノ線ニ進出ス
 砲兵大隊ハ右翼隊ノ戦闘ニ協力ス
 大隊第四中隊第三中隊、一小隊欠、T14一小隊配属ハ左
 第一線より、明二十日午前九時迄ニ下家衛東側北端
 迄、線ニ展開シ下家衛及其ノ西方並ニ部落ノ敵
 對シテ攻撃ヲ進テ備セントス
 第三大隊ハ右第一線トナリ小舎迄飯家宅ノ線ニ展開
 シ飯家宅南端下家衛北端飯家街東方並ニ部落
 北端ヲ連スル線（線上ヲ含ムス）以北ノ敵ヲ攻撃シ飯家街
 西端ノ線ニ進出スル迄
 歩兵砲中隊ハ花田村附近ニ陣地ヲ占領シ一部ヲ以テ大
 隊ノ攻撃ニ協力ス

云第三中隊（慶親銃中隊主力配屬）ハ午前九時迄ニ園
上下家衛ノ下ノ字附近ニ展開シテ下家衛ニ對シ攻撃
ヲ準備スル

第一中隊（配屬如故）ハ小隊ヲ火燒場西方無名
部ニ配置シ主力ハ午前九時迄ニ北番河ノ現陣地ニ於
テ下家衛西方無名部ニ對シ攻撃ヲ準備シ尙火力ヲ以
テ大隊ノ攻撃ニ協力スル

大隊砲及速射砲小隊ハ主トシテ第三中隊ノ攻撃ニ協力
シ得ル如ク午前九時迄ニ威家宅東南側地區陣地ヲ占
領スル

第二中隊（小隊欠）ハ豫備隊トナリ午前九時迄ニ威家
宅東南側ニ位置スル

又、陣醫ハ現在地ニ隊縮帶所ヲ開設ス

豫備隊ヨリ兵四名小行李ヲリハ名上前ハ膝迄ニ擔
架兵トシテ軍醫ノ許ニ差込ス

ハ小行李ハ斬リク現在地ニ待機シテ下寮衛ニ向テ前進

シ得ルノ準備ヲ急シ置ク

又、大行李ハ空上ニ糧秣ヲ運搬シ、陣ヨリカヲ以テ第一線ニ交
付シ得ルノ準備ヲ急シ置ク

又、午前八時出立、家宅東南側ニ至ル、爾後攻

撃ノ進捗ニ伴ヒ第三中隊ノ後方ヲ前進ス

大隊長 金田少佐

下達該命令受領者ヲ集メテ達筆記セム

九月二十二日

人配屬砲兵、射撃計畫別紙要圖第七ノ如シ

之連日ノ降雨路面泥濘トナリ行動頗ル困難ナリ

3. 歩六八一大作命第四十二號ノ部署中左ノ如ク變更ス

一第一中隊一小隊ハ機關銃一分隊配屬ハ火燒場

西北方無名部落ヲ確保シ射撃ヲ以テ大隊ノ攻撃ニ

協カスニ

二第二中隊一小隊ハ機關銃一分隊配屬ハ北番河ニ至リ

第一中隊第一小队ヲ併セ指揮シ先ツ第三中隊ノ攻

撃ニ協力シ爾後②部落ニ對シ攻撃ヲ準備スニ

三第二中隊一小隊ハ豫備隊或家宅南側地區ニ位置

スニ

午前十時空上ヲ出發シ午前十時四十分攻撃準備
ヲ完了ス

六砲兵射撃計畫ニ依リ午前十時四十分ニ對シ陣地破
壊射撃ヲ開始ス

午前十時砲兵ハ⑩⑪ニ對シ制壓射撃ヲ開始シ第
三大隊方面ハ逐次敵ニ近迫シツツアリ⑫ニ對スル制壓
射撃ヲ稍遅レ⑬⑭ヨリ射向ヲ變換シ之ニ集中射
撃ヲ開始ス此ノ間第三中隊方面モ一齊ニ前進ヲ起
シ敵ニ近迫ス午前十時四十分突入午前十時三十分ヲ

占領確保ス

1861
ス大隊本部及隊僚隊ハ直ニ下家衛ニ前進ス大隊砲
連射砲小隊モ續イテ下家衛ニ陣地變換ヲナシ進路ヲ

ノ膝ヲ没スル稻田ヲ臂力搬送シテ前進シ陣地
後ニ時十分頃下家衛ニ達ス

8. 下家衛西側ニ幅約一〇米深サ約二米ノクリープア
リ下家衛西北端突角陣地ヨリ之ヲ縦射シ得ルガ
多數ノ重輕機「リテ前進頗ル困難ナリ

午後五時頃第三中隊ハ下家衛西北端突角陣地
ノ側防機關ニ對シ煙幕ヲ展張シクリープヲ強行
後河ニ先ヅクリ「ニ對岸敵陣地ニ突入之ヲ占領シ續
イテ下家衛西方無名部ヲ攻撃シ午後六時十分
之ヲ占領ス

敵ノ頃敵ハ逐次下家衛西北端突角陣地及第一中
隊正面ニ兵力ヲ增加シ益々其ノ増強ヲ圖リツヅクリ

1933

其戰國經過別紙要圖第八冊

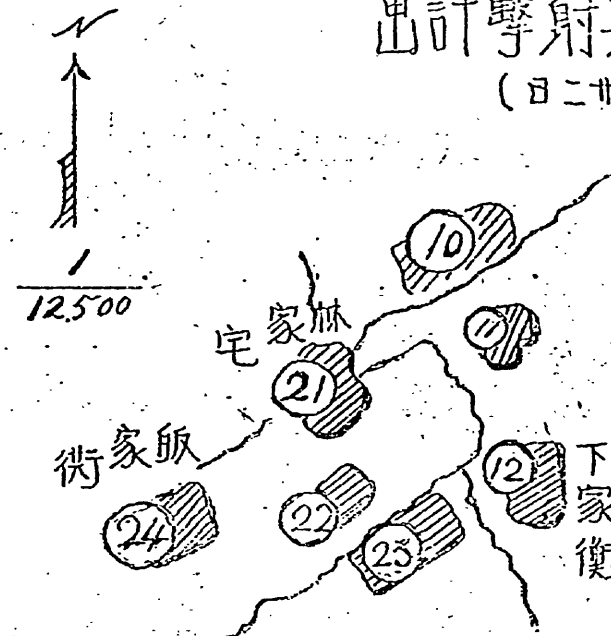
56

0677

配属兵射撃計画

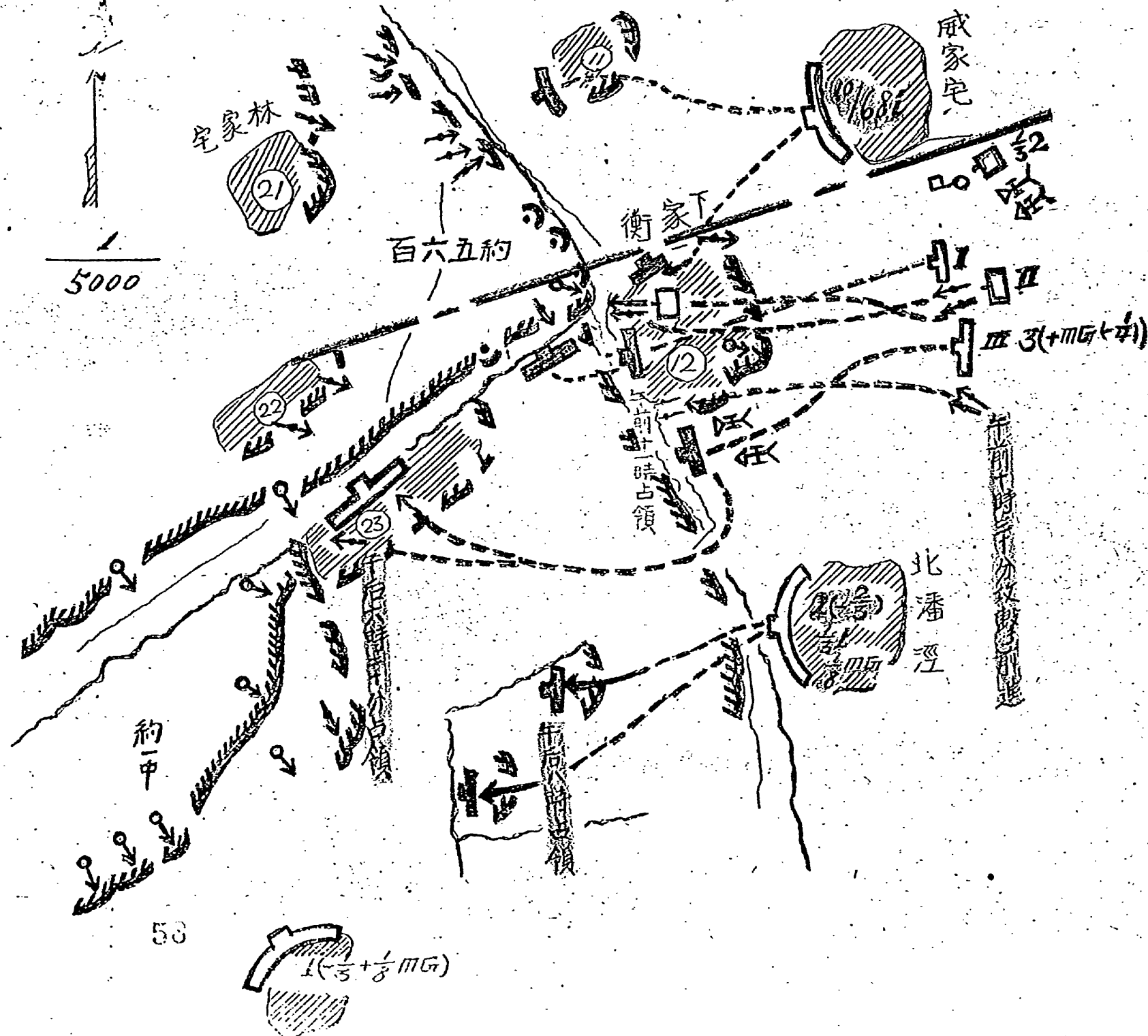
(九月廿二日)

要図第七



注、意	射撃要領
一、第一次射撃終了後、結果ヲ速ニ報告スヘシ 其ノ結果ニ依リ更ニ射撃ヲ復行スルコト アルヘシ 二、第二次以後ニ於テモ然リトス 三、相互連絡ハ常ニ堅不松ナラシムヘシ	第一次 自午前九時〇〇分至午前十時〇〇分 ⑩ ⑪ ⑫ニ對シ陣地破壊射撃 第二次 (時同ニ同レテハ直接連絡)突撃ヲ支援射撃 第三次 ②③ニ射撃延伸(陣地破壊射撃ヲ兼) 第四次 要ハ①②③ニ對シ突撃ヲ支援射撃

(計三時十前午自日二廿月九杉) 図要過經闘戦近附家下



要図第八

12. 爾後ノ攻撃ニ具取テ痛痒ヲ感スル下家衛西北端突角陣地ヲ薄真ヨニ乘シ奪取スヘシ左記ノ如ク部署ス

左記

一 第三中隊（機關銃主力配屬）主力ヲ以テ下家衛西北端突角陣地ヲ制壓シ一部ヲ以テ之ニ突入シ之ヲ占領確

保ス
二 大隊砲連射砲小隊ヨリ決死架橋班トシテ各兵十名ヲ差

込ス
速射砲小隊長ハ右人員ヲ指揮シ下家衛西北端ヲリ

二 架橋作業ヲ實施シ第三中隊ノ突入ニ協力スヘシ
13. 午後八時三十分頃決死架橋班ハ敵前ヲリ一ニ躍出テ架橋作業ヲ開始スル敵ノ重輕機一齊ニ火ヲ吐キ其ノ集

火ヲ浴ビ敵手榴彈ノ爆破凄慘ヲ極ム作業手ノ一部ハ
ブリークニ身ヲ投シ氷ヤツツ決死的作業ヲ繼續シ漸ク午後
九時十分頃辛シテ架橋ヲ完成ス
右架橋ヲ完成スルマ第三中隊ノ一部ハ猛然突角陣地ニ突

入ス

敵ハ突角陣地ニ益々兵力ヲ増加シ手榴彈ヲ投擲シ戦
線混亂ニ陥ルモ小隊長以下敵陣地ニ角ニ踏止リテ奮
戦ス

左第一回突撃隊ハ敵手榴彈ノ爲損害多ク直ニ大隊豫備
隊ヲ大隊本部傳令ヲ以テ第二回突撃隊ヲ編成シ之ヲ増援
セルモ敵頗ル頑強ニシテ戦闘益々激烈シ極ム

午後十時十七分聯隊本部ヨリ電話ヲ以テ聯隊豫備隊ヲ

生ノ二隊ノ一隊ヲ大隊ニ復歸セシメタルヲ承知シ又之ヲ
後十時十五分電話ヲ以テ第三大隊ニ増加配属セシ第四中隊
モ復歸スル旨ヲ承知ス

17 ②陣地ヲ占領セシ第三中隊ノ三小隊ヲ逐次下家衛突角
陣地方向ニ増加シ漸ク此ヲ占領確保スルニ努メタリ

18 午後十一時十五分第四中隊及第二中隊ノ二小隊到着ス之等
部隊ニ大隊ハ全滅ヲ堪レテ下家衛西北端突角陣地ヲ
占領確保シ聯隊爾後ノ攻撃ヲ容易ナラシム旨訓示シ各
突撃隊トシテ出發セシメントスルヲ午後十一時半聯隊長ヨリ
直接電話アリ爾後ノ攻撃ヲ一時中止スルニ決ス

19 突角陣地ノ一部ヲ占領確保セル部隊ヲ逐次後退セシ
メ下家衛ニ之ヲ集結シ隊勢ヲ整フ時正ニ午前二時十分ナリ
20 六隊ノ下家衛對岸敵陣地並ニ下家衛西方無名部落ヲ進

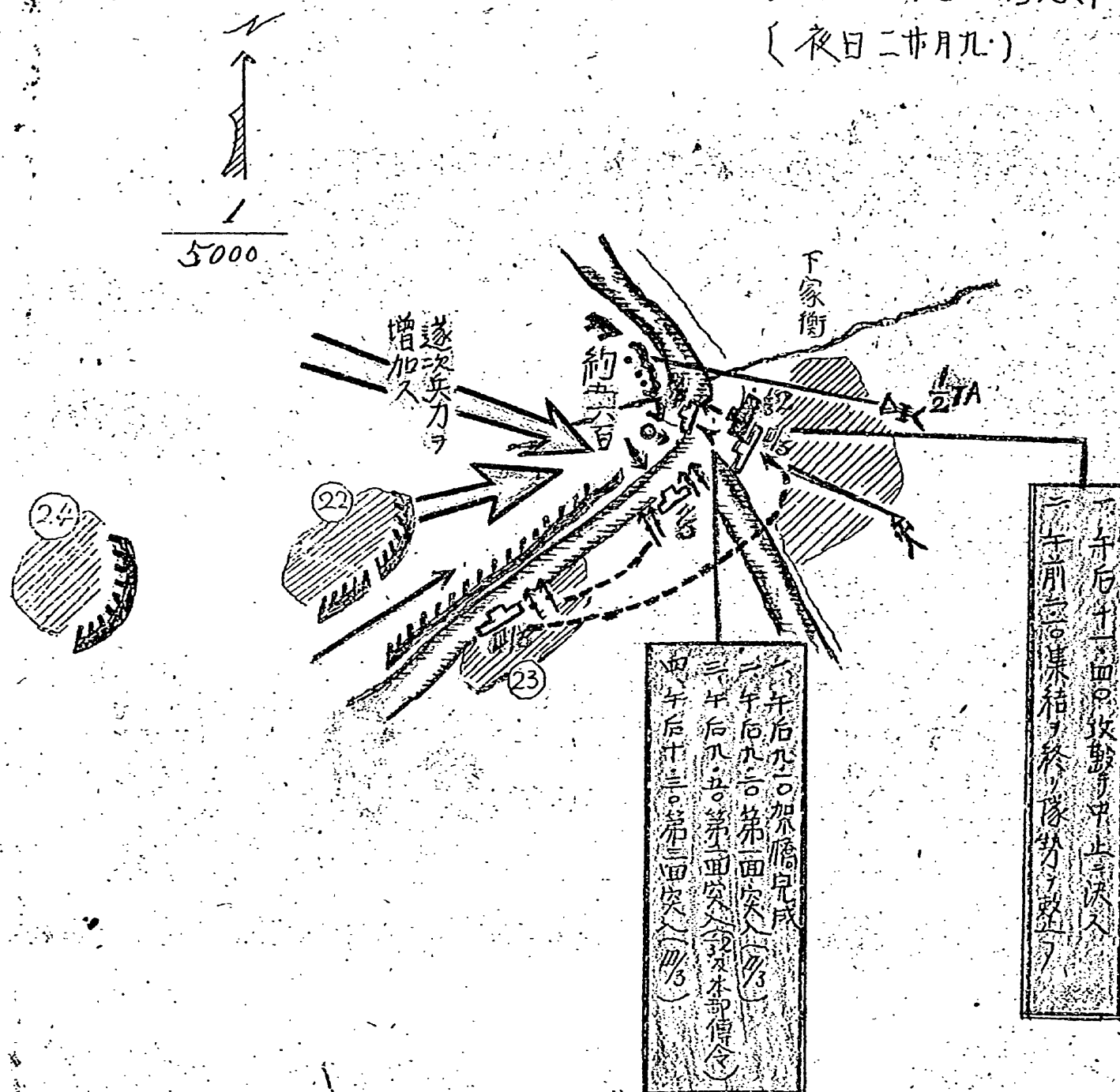
之ニ依リ北着江ノリノ西岸ニ於テ敵隊ノ附近ノ敵陣地ノ情
況ヲ偵知シ

又下流「衛」西北突角陣地ニ對シ再三決死射突入ヲ反覆シ
敵ニ多大ノ損害ヲ與ヘ且敵ヲ此ノ方面ニ牽制シ爾後聯
隊主力ノ敵陣突破ヲ容易ナラシメタリ
其ノ戰鬪經過別紙要圖第九ノ如シ

下家衡附近夜間戰鬥經過要圖

(九月廿二日夜)

要圖第九



三月二十三日

午前一時頃左記聯隊命令ヲ受領ス

左記

歩六八作命第五十號

步兵第六十八聯隊命令

九月二十日午後十時分
於空上

右翼隊前面ノ敵ハ①②③及其東側點綴路ノ線ニ

陣地ヲ構築シ頑強ニ抵抗シ右六隊右翼方面ニ逐次兵

力ヲ増加シツアル外變化シ騎兵隊ハ右翼隊ノ右側

背ヲ鑿義シアリ野重ニテ大隊及工兵第三中隊ヲ右翼

隊ニ直接協力セシメラル

軍豫備隊名第九中隊及師團豫備隊名第四第五中

隊ハ聯隊ニ復歸セシメラル

1941

第十一師團ハ本朝來、攻撃ニ依リ李家宅（羅店鎮東南
方約一軒）一歸家宅一趙元宅一顧家宅一周家宅ノ録ニ
進出シ永津部隊ノ一部ハ沈家宅（周家宅東南一軒半）ニ
アリ

右翼隊ハ明二十三日②③及點録路ノ陣地ヲ攻めシ
先ツ歸家宅南北ノ録ニ進出セントス

第三大隊（配屬如故）ハ右第一録明二十三日午前九時迄迄先ノ
正面ノ陣地ヲ攻めシ然ル後②③ノ陣地ヲ攻めシ得ル如ク現
陣地ニ於テ攻撃ヲ準備スシ第九中隊及機關銃一小隊其ノ
指揮ニ復ス

第九中隊到着後第四中隊ヲ第一大隊長ノ諒下ニ復セシム
シ

エ兵一ハ隊ハ貴大隊攻撃ニ協力スル者

四第一大隊ハ配属如故ハ

左

第一線明十三日敵陣地ヲ確保シ

右大隊攻撃ニ協力シタル後陣地ニ對シ攻撃ヲ準備ス

第二中隊ノハ隊及第四中隊ヲ其ノ隷下ニ復歸セシム

隊ノ戰鬪地境如故

聯隊砲中隊ハ現陣地ニ在リテ主トシテ第三大隊正面ノ敵

自働火器ヲ求メラセテ撲滅ス

尚第三大隊右側方面ニ現出シ豫想スル自働火器ニ對シ其

ノ撲滅ヲ準備シテ要ス

大砲兵隊ハ現陣地ニ在リテ別紙計畫ニ依リ射撃ヲ準備

ス

尚一部ヲ花田村附近ニ出シ第三大隊右側方面ノ敵陣地ヲ

縱射スルト共ニ田部姚家宅及其ノ以西ニ現出シ豫想スル自

働火器ヲ撲滅スルニ努ム

陣地移動を爲し兵分隊ヲ協力セム

七、攻撃前進ノ時期ハ別命ス

八、第五中隊ハ隊備隊現在地ニ位置スシ

九、通信班ハ前在務ヲ續行スシ

百、予ハ現在地ニ在リ

明二十三日午前八時命令受領者ヲ出スシ

右翼隊長 鷹森大佐

下達法電話ヲ以テ要旨ヲ傳ヘタル後命令受領者ヲ集メ

口達筆記セシム

2. 右聯隊命令ニ基キ左記大隊命令ヲ下達ス

歩六八一大隊命令第四十三號

第一大隊命令

九月二十三日午前二時五十分
於下 東 衛

右翼隊前面ノ敵②③陣地及東側點線路陣地ヲ

占領シ視強ニ抵抗シ右大隊右翼方面ニ逐次兵力ヲ増

加シツツアリ

騎兵隊ハ右翼隊ノ右側背ヲ襲撃セリ更ニ馬車ヲ第三大隊及工兵第三中隊ヲ右翼隊ニ直接協力セシメラル第十師團ハ今朝來ノ攻撃ニ依リ李家宅(羅店鎮東南方約一軒)飯家宅梅尤宅顧家宅(周家宅東南約一軒半)ニ在リ

右翼隊ハ本二十三日①②③及點線路ノ陣地ヲ攻撃見ツ飯家宅南北ノ線ニ進出ス

六隊(欽隊)部隊復歸配屬部隊如故ハ現陣地ヲ確保シ右大隊ノ攻撃ニ協力シタル後③陣地ニ對シ攻撃ヲ實施シ飯家宅南北ノ線ニ進出セリ

砲兵隊ハ現在地ニ在リテ別紙計畫ノ如ク大隊ノ攻撃ニ

協力ス

第三中隊(新)第二中隊ノ小隊配属(現陣地ヲ確保シ
火力ヲ以テ第三大隊ノ攻撃ヲ協力シタル後)陣地ニ向ヒ攻
撃シ得ル如ク午前九時迄ニ攻撃ヲ準備ヲ完了ス

第四中隊(新)第四中隊ノ小隊配属(現陣地ヲ確保シ
陣地南側地區ニ對シ攻撃シ得ル如ク午前九時迄ニ攻撃
準備ヲ完了ス)

大隊砲連射砲小隊ハ家衛附近ニ陣地ヲ占領シ主トシテ第
三中隊ノ攻撃ヲ協力ス

攻撃前進ノ時期ハ別命ス

右大隊ノ戦闘地境如故

八第四中隊(小隊數)豫備隊下家衛東側ニ位置ス

九軍醫官ハ隊繃帶所ヲ下家衛ニ開設スシ

擔架兵トシテ後備隊ヨリ兵十六名ヲ午前九時迄ニ隊

繃帶所ニ差込スシ

ハ小行李ハ本夜中ニ第一線ニ彈藥ヲ補充シ天明後左陽行

領步兵彈藥交付所ニ到リ彈藥ヲ補充ス空上ニ

待機シ在ルシ

連絡者ヲ出スニト昨日ニ同シ

二大行李ハ空上迄車輛ヲ以テ糧秣ヲ運搬シ爾後時月カス

テ大隊本部ノ位置ニ之ヲ搬送スシ

遷シ午後四時迄ニ到着シ得ルヲ要ス

三予ハ現在地ニ在リ

大隊長 金田少佐

1948

下達法令令受領者ノ集合違筆訛セシム
3. 砲兵ノ射撃計畫別紙要圖第十ノ如シ

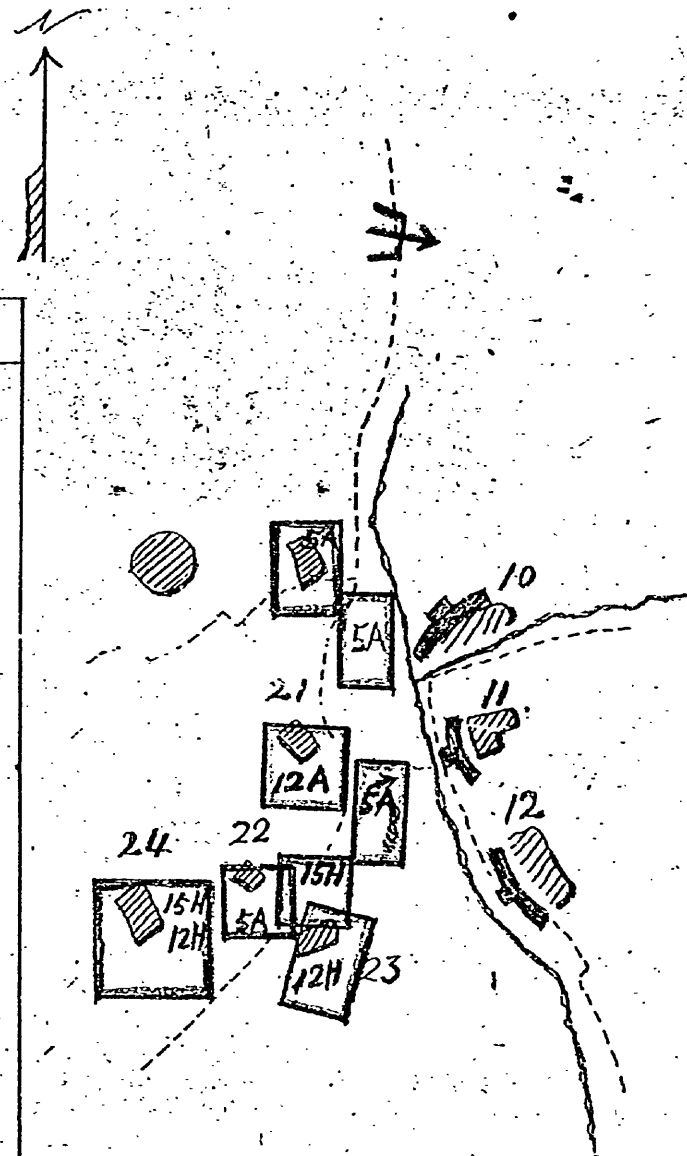
71

0692

林家宅附近突擊支援集中射擊計畫
[九月廿三日]

要圖第十

備考
☐ 突擊支援集中
☐ 射程延進
 一、射擊開始八午前九時トスルモ 更ニ明ニ
 三、協定ス



15A	12A	A	射撃計畫	IIA 長企画
一分二釐三分間	一分二釐三分間	一分二釐三分間	集中	射程延進
		最終彈數		
一分二釐二分間	一分二釐二分間	一分二釐二分間		

1956

六午前六時頃敵ハ降雨ト拂脱トリ利用シ第一中隊陣
地附近ニ重機關銃輕機關銃ヲ集中射撃ヲ行ヒ約
二中隊敵包圍逆襲シ來ルモ交戦約三十分ニテ之モ
大ノ損害ヲ與ヘ撃退ス

六第三中隊正面ニ對シテ六午前一時三十分頃及午五時三
十分頃之回ニ旦シ敵逆襲シ來ルモ之ヲ撃退ス

六午後三時左ノ記ハ大隊命令ヲ下達シ配備ヲ變更シ隊勢ヲ
整ヘ現陣地ノ增強ヲ圖リ爾後ノ攻撃ヲ準備ス

左記

歩六八一大作命第四四號

第一大隊命令

九月二十三日午後三時
若下家衛

六第一中隊正面ヲ敵ハ逐次増加シツツアリ彼我ノ情況

(27)

並ニ右翼隊ノ全圖變化ナシ

ニ大隊一部配属、變更ヲ行ヒ現陣地ヲ増強シ爾後、

攻撃ヲ準備セントス

ニ豫備隊ヨリ小隊長ヲ指揮スル小銃輕機各ニ分隊ヲ以

テ長峯川小隊ト交代セシメハ銃一分隊ヲ第三中隊長ヲ

指揮ニ入ラシムヘシ

四長峯川小隊ハ本属中隊長ヲ指揮ニ復歸スヘシ

ニ第三中隊配属機關銃主力ヨリ小隊ヲ第二中隊ニ配属セ

シムヘシ

六第二中隊(第四中隊)ハ小隊属スル舊田配属部隊ヲ第一

中隊ニ復歸セシムヘシ

セテハ現在地ニ在リ

大隊長 金田少佐

下達該要旨口達シタル後命令受領者ヲ集メ口達筆記

セシム

其ノ態勢別紙右翼隊配備要圖第十七ノ如シ
 午後十時三十分頃左記聯隊命令ヲ受領ス

左記

歩六八作命第五十號

歩兵第六十八聯隊命令

九月十五日午後九時半分
 於 彦 上

右翼隊正面ノ敵陣地ノ情態別紙要圖ノ如シ

第十一師團ハ金家宅(羅名鎮東南方約一軒半)其ノ

東方王家宅ニ進出セル外變化ナシ

師團ハ依然前面ノ敵ヲ攻撃ス

右翼隊ハ別紙林森宅附近敵陣地攻撃計畫ニ依リ
攻撃ヲ續行セントス

三諸隊ハ前任務ヲ續行スヘシ

但シ攻撃計畫ノ七時ヲ明後午五時ト改定ス

四爾今戦車下大隊ヲ右翼隊ニ協力セシメラル

五予ハ依然現在地に在リ

六明午四月午後三時命令受領者ヲ差出スヘシ

右翼隊長 鷹森 大佐

下達法命令受領者ヲ集メテ達筆記セシム

攻撃計畫印刷配付

林家宅附近敵陣地攻撃計畫 步兵第六八聯隊

第一方針

聯隊ハ×日午後戰車砲兵工兵協力ノ下ニ重點ヲ(1)陣地ニ
指向シ同陣地ヲ攻略シタル後戰果ヲ其西方及南方地區ニ
擴張ス

第二指導要領

其一準備

一工兵中隊ハ×日正午迄ニ戰車ノ通路ヲ又同時刻迄ニ(1)(2)
陣地正面ニ對シ四條ノ壕ヲ設備ヲ完了スヘシ
二砲兵隊ハ×日午前(1)(2)及(3)陣地ニ對シ又正午ヨリ
田宅、小陸宅(4)(5)陣地ニ對シ破壞射撃ヲ實施ス
三戰車隊ハ×日午前一部ヲ次ニ(1)陣地ヲ蹂躪ス

其二 攻撃の實施

四 戰車隊ハ煙幕ヲ利用シ、日午後六時、敵家宅ヲ出發

シ、(1)(11) 正面ニ進出シ、(1)(11)ノ敵ヲ制壓ス

五 砲兵隊ハ戰車ヲ進出ニ伴ヒ、田宅附近ノ敵陣地及(1)

(2)(12)(22)ヲ制壓ス

六 工兵中隊ハ午後二時架橋ヲ強行ス

七 第三大隊ハ架橋完了ト共ニ突撃ヲ實施シ、(1)(12)ヲ攻略

シ、次ヲ戰果ヲ(21)及(22)方向ニ擴張ス

戰果ノ擴張ニ際シテ、砲兵隊ハ密ニ協力ス

八 第一大隊ハ第三大隊、突撃ト同時ニ(1)(23)ニ突撃シ、第三

大隊ニ協力ス

九 爾後、戰果擴張ハ更ニ歩戰砲工ノ協同ト下ニ實施ス

右聯隊命令ニ基キ左記大隊命令ヲ下達ス

左記

歩六八天作命第四十五號

第一大隊命令

九月二十一日午後十時五分
於下家衛

右翼隊當面ノ敵陣地ノ精態別紙要圖ノ如シ
第一師團ハ金家宅(羅名鎮南方一將半)其東方五
宅ニ進出シタル外變化ナシ

右翼隊ハ別紙計畫ニ基キ攻撃ヲ續行ス

大隊ハ依然前任務ヲ續行シ明午五日ノ攻撃ヲ準備セントス

各隊ハ依然前任務ヲ續行ス

四ノ八現在地ニ在リ

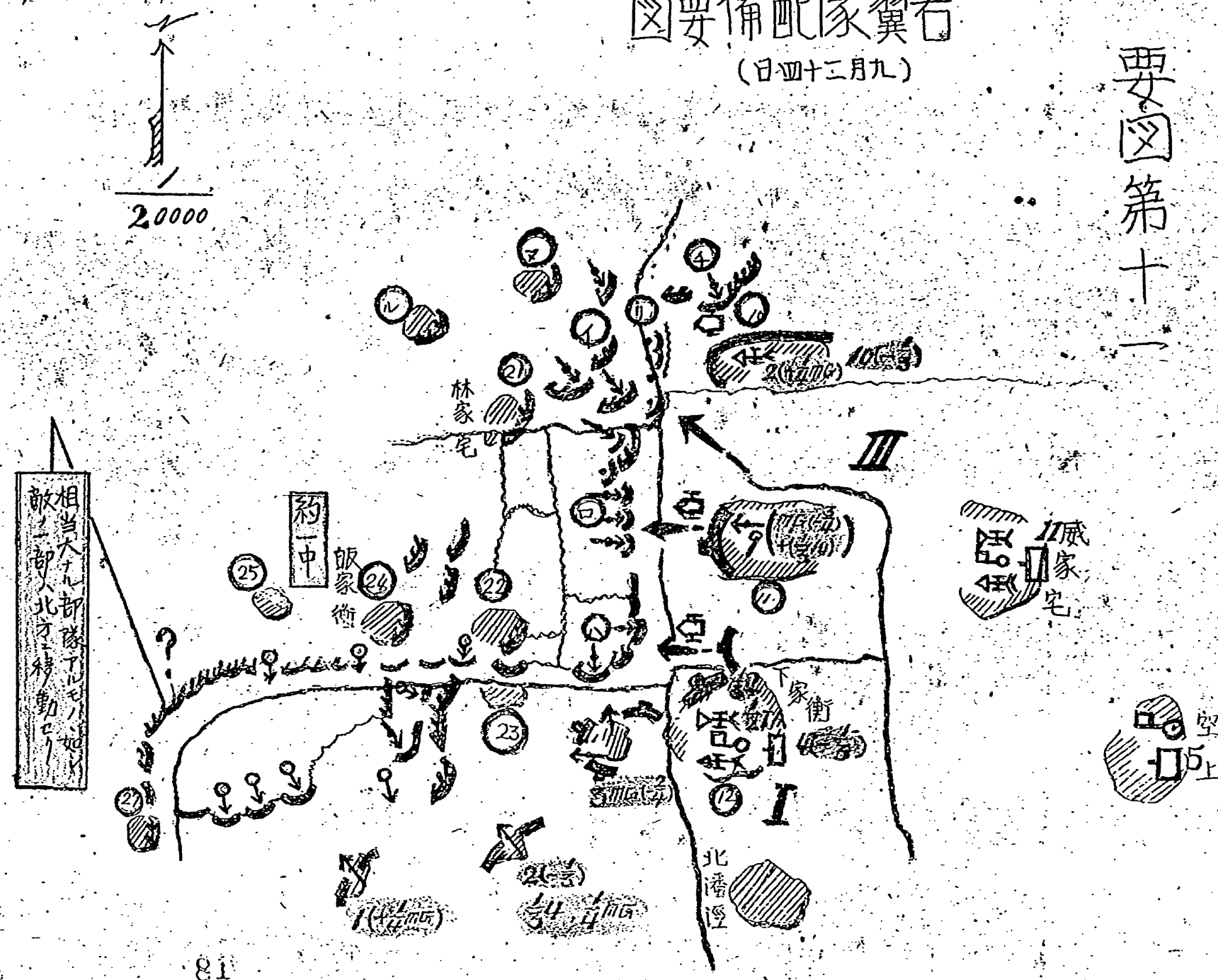
1956

下達後命令受領者ヲ集メテ達筆訖セシム
大隊長 金田少佐

2961

図要備配隊翼右
(日四十二月九)

要図第十一



0702

四九月二十四日

午後各隊長ヲ集メ明二十五日ノ攻撃計畫ニ關スル説明並指道
シテ前各隊ハクリーン後河津備材料ヲ蒐集シ準備ヲ
整ヘシム

午後九時頃左記聯隊命令ヲ受領ス

左記

歩六八作命第五十二號

歩兵第六十八聯隊命令

九月二十四日午後八時分
於 空 上

一師團當面ノ敵ハ第九十九師及有六十師ニ屬スルモノ如ク

戰意喪失シ昨二十二日夕投降セルモノ十數名ニ達セリ堂

藤旅團及第十一師團ハ本二十四日攻撃ニ依リ羅夫鎮

西南五リ米小堂子ノ厓灣一ノ蘇陳宅一梅丸宅

6967

ノ敵ニ進出セリ

右翼隊前面ノ敵情異攻撃ノ計畫別紙ニ如シ

聯隊ハ明日五日林家宅附近ノ敵陣地ヲ攻略シ爾後ノ攻

撃ヲ準備セヨ

三諸隊ハ明日五日攻撃ノ計畫ニ基キ敵陣地ヲ攻略ス

四予ハ依然現在地ニ在リ

右翼隊長 鷹森大佐

下達後命令受領者ヲ集メ口達筆記セヨ

三聯隊命令ニ基キ左記大隊命令ヲ下達ス

左記

歩六八二大佐命令第百十六號

第一大隊命令

九月五日午後九時十分
林家宅

1961

師團當面ノ敵第百十九師又百六十師ニ屬スルノ
戰意ヲ喪失シ昨十三日夕投降セルモノ十數名ニ止リ
重藤旅團及第百一師團ハ本十四日ノ攻撃ヲ依リ羅布鎮
西南約五〇〇米山堂子一育灣一蘇陳宅一庵元宅迄
迄セリ

右翼隊正面ノ敵情攻撃計畫別紙ノ如シ
聯隊ハ明日十五日秣家宅附近ノ敵陣地ヲ攻略シ爾後ノ
攻撃ヲ準備ス

又隊(龍崎部隊)ハ別紙計畫ニ基キ主力ヲ以テ③陣地
一部ヲ以テ陣地ヲ攻略シ爾後ノ攻撃ヲ準備セリトス
第四中隊ハ小隊欠一突撃隊午後一時三十分迄ニ旗幕ハ隊
ノ位置ニ諸軍旗ヲ懸一手榴彈發煙筒ヲ使用シ架橋作

業ヲ強行シタル後第ニ大隊ニ連繫シ陣地ヲ攻略シ該地ヲ
 確保シ爾後ノ攻戰ヲ準備スル
 但シ輕機ニ分隊ヲシテ第三中隊ノ右翼ニ陣地ヲ占領セシメ
 陣地攻略ヲ援助セシム
 廣幕布ハ隊ハ現在地ニ於テ突撃隊ノ隊ノ後河作業ヲ突撃
 シ援藏スル
 陣地攻略後要スル輕機ヲ對岸ニ送ルセシメ陣地ヲ確保
 協力セシム
 第三中隊(配属部隊如故)第三大隊ノ突入ト同時ニ陣地
 ヲ攻戰シ該地ヲ確保シ第ニ大隊ノ突入ト同時ニ陣地
 攻戰シ該地ヲ確保シ第三大隊ノ攻戰ヲ容易カラシム
 六第中隊既ニ部隊如故ハ現位置ニ於テ次カシ次ニ第

三中队(2)陣地ノ攻略並確保ニ協力スシ
 要スル一部ヲ以テ直接(3)陣地南端ニ向ヒ攻撃ヲ實施スヘ
 シ
 第七中队(砲)當部隊如故ハ現在地ニ居テ六隊ノ攻撃ヲ協力
 スシ
 ハ大隊砲連射砲小隊ハ現陣地ニ於テ第三中队ノ攻撃ヲ協力
 スシ
 但シ當初冬門ヲ以テ陣地ノ破壊ヲ實施シ第四中队兵
 隊ノ攻撃ヲ容易ラシムルヲ要ス
 九隊(補給)亦ハ小行李ニ關シテハ歩六八一大作命第四十三
 隊ニ同シ
 百日前工時ヨリ陣地ニ對シ砲兵ノ破壊射撃ヲ實施

施ス

射撃間諜幕小隊及第三中隊右翼部隊ハ危險界外

ニ後退ス

一攻撃前迄ハ午後ニ時ト豫定スルヲ別命ス

一第三第四中隊ハ陣地確保ヲ爲ス要ナル土囊ヲ至急申

出シ

一突撃隊ノ服装ハ輕装トス

一第四第三第四中隊長又隊砲速射砲小隊長ハ明朝午前

九時本部ニ集ム

五時ハ現在地ニ在リ

大隊長 金田少佐

下達後ノ命令受領者ヲ集メテ達筆訖セズ

五月二十五日

ノ午前九時第三第四中隊長及大隊砲連射砲八隊長
大隊本部ニ集合シ本日大隊ノ攻撃要領ニ關シ細部
左記指示及打合セ行フ

左記

第一中隊ハ小隊（一）ハ攻撃隊トナリ陣地ヲ攻路

第二中隊ハ小隊（二）輕機關銃ニ分隊ヲ第三中隊ノ右翼ニ陣

地ヲ占領シ攻撃隊ヲ援助シ小銃分隊ヲ火ヲ架橋班ニ

シ班及發煙班ヲ編成ス

第三中隊ハ小隊（三）輕機關銃ニハ下家衛西北端屋上ニ輕

機關銃陣地ヲ占領シ攻撃隊ヲ援助シ小銃分隊ヲ火

ヲ架橋班ニシ班ヲ編成ス

2 正午砲兵第一線敵陣地ニ對シ破壊射撃ヲ開始ス
 3 午後一時三十分迄六ハ一大作命第一軍六號ノ部ヲ着ニ基キ攻
 撃ヲ準備シ完了シ満ヲ持テ前進ノ時機ノ至ルヲ待ツ
 4 午後一時四十分頃戰車前進シ來リ前面敵陣地ニ對シ砲
 撃ヲ加ヘ煙幕ヲ展張ス
 5 戰車ノ煙幕ヲ展張スルヤ發煙班及架橋班一齊ニ躍
 出テ發煙班ハ敵ヲ潜リテ戰車ノ煙幕ヲ補ヒ架橋班
 ノ部ハ裸體ニテドリトニ飛ブリテ架橋ヲ強行ス此ノ間敵
 自衛火器ヲ集中シテ手榴彈ノ爆破等ニ依ル水煙ノ中ニ
 死ヲ堪ヘテ漸ク架橋ヲ完成ス
 6 午後二時突撃隊ハ架橋ヲ待ツテ陣地ニ猛然突入ス
 陣地ヲ死守スル敵ハ益々猛リテ回陣地及四陣地ヨリ自衛

火器ノ猛射ヲ榴彈ヲ集中ス

々突撃ノ隊ハ突角陣地南面ニ突入シ且最後迄踏止リシ敵ニ

止ヲ利シテ更ニ東面セル敵陣地ニ肉迫シ狼狽スル敵ヲ殲

滅シ陣地ヲ占領確保ス時正ニ午後ニ時五十分ナリ

8. 同時頃第三大隊ハ山陣地ニ突入シ之ヲ奪取シ名後

②陣地ニ對シ攻撃ノ前進ス

第三中隊ヲ直ニ③陣地ヲ攻撃セシム敵ハキルニ二日ニ比

シ頗ル頑強ニシテ其ノ南方陣地ヨリ側射ヲ浴セセク第二

中隊ハ之ヲ猛射シ第三中隊ノ攻撃ニ協シ午後ニ時三十五

分ニ占領ス

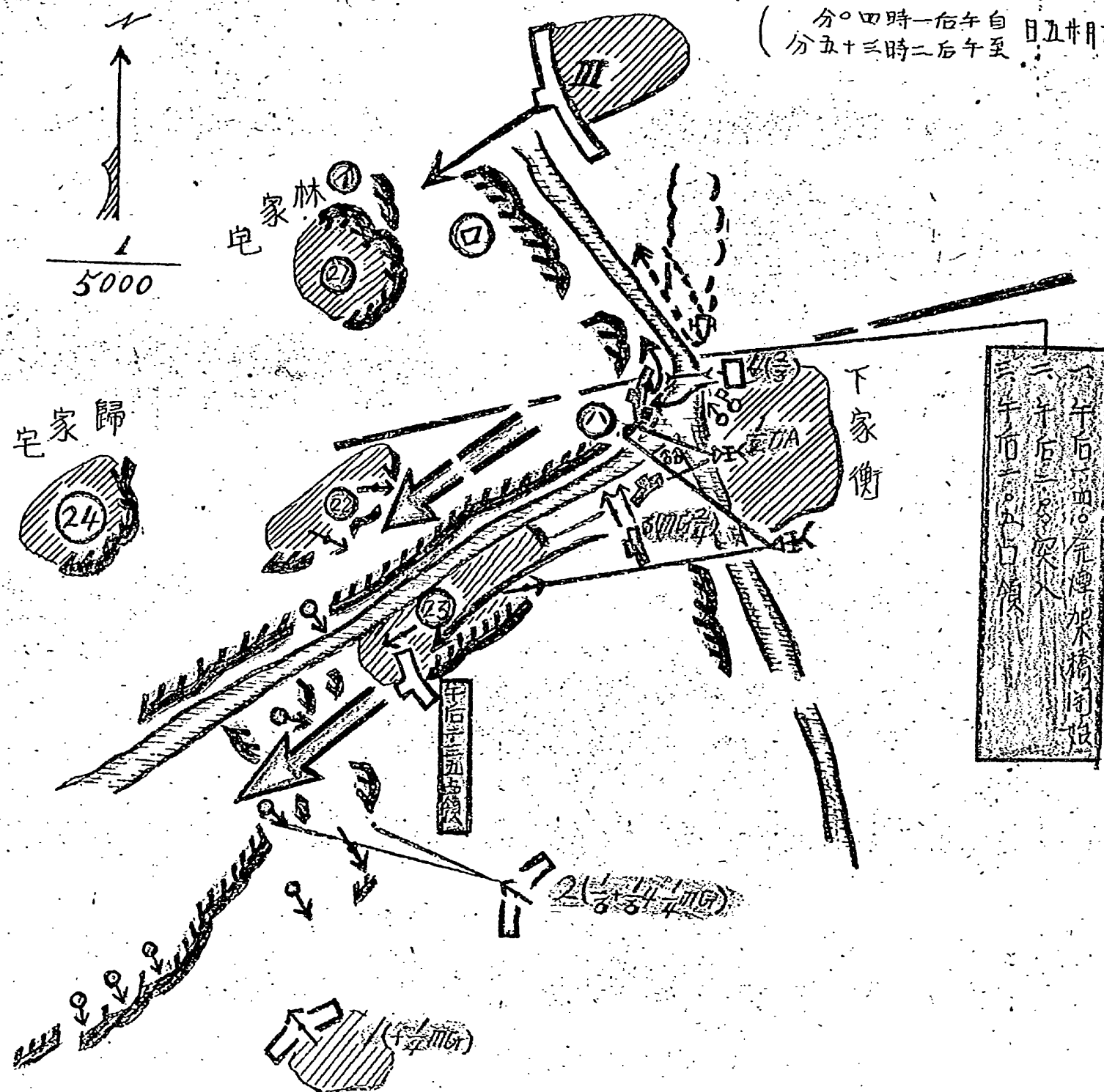
8961

8961

圖要過經開戰隊大第一近附 衡家下

(分。四時一后午自 日五廿月九)
(分五十三時二后午至)

要圖第十二



ハ爾後引續キ前面ノ敵情地形ヲ搜索シ攻撃ヲ準備ス

ハ午後十時頃左記聯隊命令ヲ受領ス

左記

歩六八作命第五十三號

歩兵第六十八聯隊命令

九月十五日午後十時方

ハ亦十五日右翼隊攻撃ハ赫々タル成果ヲ收メ敵ハ五段
 砲方何遺走シ第一線ニ於ケル遺棄死體三百五十ヲ降ラ
 ス

第十一師團及第一師團ノ情況ニ師作命第五十三號
 ヲ如シ

ハ右翼隊ハ當面ノ敵情地形ヲ搜索シ爾後ノ攻撃ヲ準備ス

備考
セシトス

第一線諸隊ハ現在地ヲ確保シ前面ノ敵情地形ヲ搜索
スシ

特ニ第一大隊ハ正面ノ敵陣地ヲ第一大隊ハ西方ノ敵陣
地ヲ搜索スシ

戦闘地境ハ故

四ノハ現在地ニ在リ

右翼隊長 鷹森大佐

下達法ノ命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

12. 右命令ニ基キ左記大隊命令ヲ下達ス

左記

歩六八二大佐命令第四十七號

第一大隊命令

九月二十日午後一時十分
於下 家 街

一本二十日、右翼隊ノ攻撃ハ赫々ノ成果ヲ收メ敵ハ五股
宅方向ニ潰走シ其ノ遺棄死体三百五十ヲ下ラス

魚藤旅團及第一師團ハ本二十日小童子(羅店鎮西)
約一軒一北朱宅般家宅陶家宅楊家宅梅尤宅ノ線ニ
進出セリ

第一師團先頭部隊ハ明二十六日揚行鎮南側地區
ニ進出シ師團左翼隊ト交代シ當面ノ敵ニ對攻撃準備
ヲナス等

右翼隊ハ當面ノ敵情地形ヲ搜索シ^後ノ攻撃ヲ準備
ス

二大隊ハ現陣地ヲ確保シ前面ノ地形敵情ヲ搜索セトス

⑤

第三大隊ハ陣地ヲ攻撃シ準備スル苦戦闘地境如故
 第一線各隊ハ現陣地ヲ確保シ各々當面ノ敵情ヲ搜索シ
 飯家郷ト第一中隊占領地點中間敵陣地ノ情況ニ依リ
 對壕作業ヲ實施シ近迫スルノ計畫並準備ヲ實施ス
 四大隊砲連射砲小隊ハ其ノ觀測所ヲ③部落西端附近ニ
 進出セシメ前面ノ敵情地形ヲ搜索シ爾後ノ攻撃ニ當リ
 陣地ヲ推進シ第一線ニ協力シ得ル如ク準備ス
 五隊掃隊ハ明朝戰場掃除ヲ實施シ午後架橋材料
 出賃等ヲ第三中隊位置ニ搬送ス
 六隊綑帶所大川行李ニ關シテハ前命令ニ同シ
 七予ハ現在地ニ在リ
 昭和六年③部落東端ニ移動スル豫定

下達命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

13. 大隊ノ下京衛西北突角陣地ニ對スル決死的突入ニ依リ該
地ヲ占領確保シ聯隊ノ主攻撃方面を第一線大隊方面ノ
戦鬪ヲ有利ニ且容易ナラシメタリ

14. 敵ノ遺棄死體ハ三人或ハ三人トテ近ヲ鐵鎖及針金ヲ以
テ縛リ後退ヲ不可能ニシ壕内ニ折衝ナリテ死セラル其ノ暴
走振リト如何ニ頑強ニ抵抗セシヤヲ思ハシム

六九月二十六日

人搜索ノ結果當面ノ敵ハ昨二十五日ノ戦鬪後ノ戦意ヲ
喪失シ動搖後退スモノ如シ

2午後一時ヨリ劉家屯附近ノ敵陣地ノ攻撃ヲ命ゼラレ午後

零時五分攻撃準備ヲ完了シ午後一時攻撃ヲ前進シ迄

中若千ノ抵抗ヲ受ケタニ午後一時五分第三中隊正

面ノ敵陣地ヲ占領シ續イテ劉家屯ノ攻撃ヲ同地ヲ占領

ス時正二午後三時ナリ

3其ノ戦鬪ノ経過別紙要圖第十ニ如シ

C26T

劉家宅附近戰經過程要圖

(時一后午自日六廿月九於)
(時二后午至)

要圖第十三

